

AIB-3000

AIB™ Digital-Analog Converter

DTS® サラウンドシネマ・オーディオプロセッサー
(ソフトウェア・ライセンス)



次世代オーディオ・インターフェース・ボックスAIB-3000は、16チャンネルデジタル・アナログ・コンバーターと、アナログ・アンプ、マイク、メディア・プレーヤーなどの外部オーディオ機器を接続する内蔵ブース・モニターを提供します。AIB-3000はイーサネット経由で入力ソースのリモート切り替えが可能です。

また追加のソフトウェア・ライセンスで、DTS®サラウンドシネマ・オーディオプロセッサーとして使うことも可能です。このソフトウェアライセンスは、スケーラビリティを提供します。

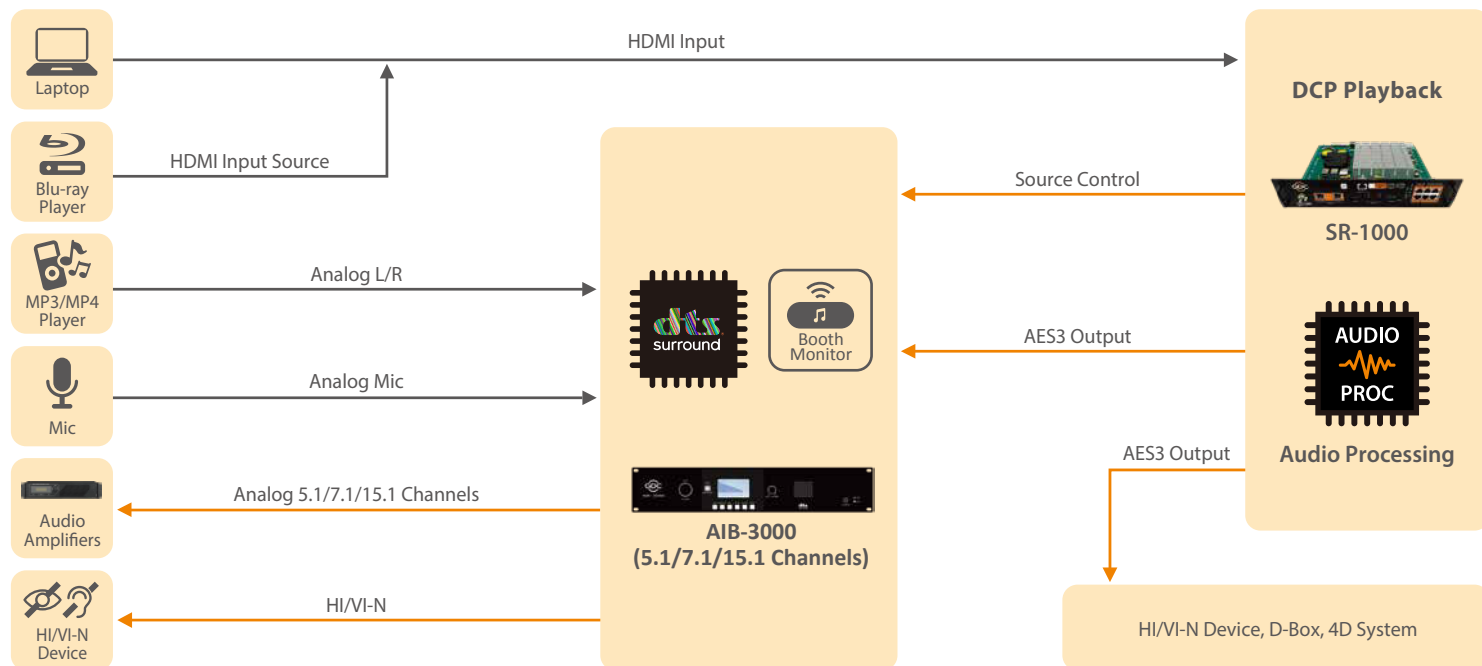
Copyright © 2023 GDC Technology Limited. All rights reserved. All trademarks listed in this brochure are properties of their respective owners. Specifications are subject to change without notice due to ongoing product development and improvement.



Powering your digital cinema experience

www.gdc-tech.com

AIB-3000と外部オーディオ機器*



*実際のシステム構成は、アプリケーション要件によって異なる場合があります。詳細はGDCまでお問い合わせください。

AIB-3000 技術仕様

リモコン	イーサネットとWebベースのグラフィカル・ユーザー・インターフェースによるソース切り替え
性能	ダイナミックレンジ: >105dB
周波数範囲	20Hz-20,000Hz
マイク入力	XLRメス
マイクスイッチ	マイクロホンINオン/オフ
マイク入力ファンタム電源	+48Vスイッチング可能
マイク入力最大ゲイン	+60dB
非同期入力	2xRCA
アナログH/I出力	1xRCA
アナログVI-N出力	1xRCA
モニター出力 (L+C+Rサミング)	1xRCA
アナログバランス出力	16x3ピンPhoenix
AES3入力	3xRJ-45
LAN	1xRJ-45
入力セレクター	AES3/非同期/マイク
必要電源	90V-265V/50-60Hz
最大消費電力	10W
標準動作温度	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
非動作時温度	-10°C to 60°C (14°F to 140°F)
標準動作湿度	20%~80% 結露しないこと
非動作湿度	20%~80% 結露しないこと
外形寸法 (WxHxD)	483 x 88 x 300 mm (19" x 3.5" x 11.8")
正味重量	3.9 kg (8.6 lbs)
出荷時寸法 (WxHxD)	600 x 175 x 580 mm (23.6" x 6.9" x 22.8")
出荷重量	4.8 kg (10.6 lbs)

DTS®サラウンドシネマ・オーディオ・プロセッサー (ソフトウェア・ライセンス)

DTS®サラウンドシネマ・オーディオプロセッサー・ライセンスにより、AIB-3000はDTS®サラウンドシネマのクオリティを実現するサウンドプロセッサーとして使うことが可能です。内蔵されたオーディオエンジンは、劇場サウンドシステムのキャリブレーションを実現します。

- ・ DTS®サラウンドシネマ・オーディオ処理
- ・ 最先端のDTS®サラウンド・チューニング手法
- ・ サラウンド・ベース・マネージメント
- ・ 独立した低音と高音のコントロールを備えた1/3オクターブのグラフィックEQ (LFE以外のチャンネル)
- ・ パラメトリックEQ (LFEチャンネル)
- ・ 選択可能なフィルタータイプと設定可能なスロープ付き3ウェイクロスオーバー
- ・ フェーダー (ゲイン調整)、グローバルおよび個別のチャンネルディレイ
- ・ ブースモニター出力
- ・ シグナルジェネレーター内蔵、フェードイン/フェードアウト時間設定可能なミュート、ワイドダイナミックレンジ
- ・ オーディオ入力レベル表示、簡単な設定のバックアップとリストア
- ・ チャンネル・ルーティングと複製



DTS®サラウンドシネマ

AIB-3000のDTS®サラウンドシネマ・オーディオ・プロセッサーにより、映画館はフルレンジサラウンドとDTS®ターゲットカーブを特徴とするDTS®サラウンドシネマのガイドラインに従ったスピーカーレイアウトで、「DTS®サラウンドシネマ」を構築することができます。認定DTS®サラウンドシネマには、認定技術者による現場での認定が必要です。

主な利点

既存のDCPフォーマットの使用

内蔵のDTS®サラウンドシネマ・オーディオプロセッサーを使用する劇場や認定DTS®サラウンドシネマでは、既存のDCPを5.1/7.1サラウンド音声で再生できます。

すべての映画が最高の音で

- ・ 最適化されたXカーブターゲットと最先端のチューニング手法により、DTS®サラウンド・ソリューションは圧倒的な音質を実現します。
- ・ サラウンドシネマシアターの全体的なプレゼンテーションの質を大幅に向上させるために、周波数帯域を拡張しています。

DTS®:X for IABへの足がかり

認定DTS®サラウンドシネマ映画館は、DTS®:Xの中核となるコンポーネントをすべて備えており、DTS®:X for IABへのアップグレードが容易です。

映画ファンへの強力なアイデンティティ

DTS®サラウンドシネマを宣伝するために、劇場プレートを含むマーケティング資料が提供されます。



DTS®サラウンドシネマ・オーディオプロセッサー (ソフトウェア・ライセンス)

仕様

DSPプロセッシング	32ビット浮動小数点DSPプロセッシング
7.1チャンネル用グラフィックEQ (非LFEチャンネル)	1/3オクターブ・グラフィックEQ バンドゲイン: 0.1 dBステップで -20 dB ~ 20 dB
7チャンネル (非LFEチャンネル) のベース/トレブル	低音レベル: 0.1 dBステップで -6 dB ~ 6 dB トレブルレベル: -6 dB ~ 6 dB (0.1 dBステップ) トレブル・コーナー周波数: 1K/2K/3K/4K Hz
LFE/ベース・マネージメント・パラメトリックEQ	中心周波数: 20Hz ~ 120Hz, 1Hzステップ 帯域幅 (Q): 0.5 ~ 10 (0.1ステップ) ゲイン: -12 ~ 6dB (0.1dBステップ)
3ウェイ・クロスオーバー (5.1および7.1サラウンド用)	フィルター・タイプ バターワース、LR、ベッセル フィルター・スロープ 12/24/36/48 dB/octave
サラウンド・ベース・マネージメント	パラメトリックEQ: x3 フィルター・タイプ バターワース、LR、ベッセル フィルター・スロープ 12/24/36/48 dB/ オクターブ
全チャンネルのグローバルディレイ	0 ~ 240ms
各チャンネルのオーディオディレイ	0 ~ 240ms、0.1msステップ
全チャンネルのボリュームコントロール (メインフェーダー)	-90 dB ~ 10 dB (フェーダー 0 ~ 10)
ミュート (フェードイン/アウト) 時間の設定	0.2 ~ 5.0秒、0.1ステップ
個別のチャンネルゲイン	-36 dB ~ 8 dB (0.1dBステップ)
PCMチャンネルアサイン	あり
シグナルジェネレーター	100Hz、1KHz、10KHz、ピンクノイズ、掃引
オーディオ入力レベルメーター	8または16チャンネル
バックアップとリストア	オーディオ・コンフィギュレーション・プリセット (イコライザー (EQ)、クロスオーバー、チャンネル・ディレイ、グローバル・ディレイ、ゲイン)
ブースモニタースピーカー	LCRミックスまたは特定チャンネル

AIB-3000 外形寸法

